

令和8年度外国人介護人材及び介護助手等に関する  
アンケート調査回答マニュアル

調査回答までの流れ	1 ページ
【参考】回答例	5 ページ
【参考】調査項目一覧	29 ページ

## 調査回答までの流れ

① 岩手県公式ホームページ <https://www.pref.iwate.jp/>



現在の位置: [トップページ](#) > [くらし・環境](#) > [福祉](#) > [介護人材](#) > [外国人介護人材及び介護助手等に関するアンケート調査](#) > 令和8年度外国人介護人材及び介護助手等に関するアンケート調査

## 令和8年度外国人介護人材及び介護助手等に関するアンケート調査

ページ番号1084595    更新日 (公開日自動表示)

印刷    大きな文字で印刷

アンケート調査対象事業所の皆様へ

県では、県内の介護事業所等における外国人介護人材や介護助手・介護ボランティアの状況や受入課題等を把握するため、アンケート調査を実施しますので、お忙しいところとは存じますが、調査へお願いいたします。

なお、今回の調査は「岩手県電子申請・届出サービス」を活用した調査となります。下記リンクから御回答ください。

④ [令和8年度外国人介護人材及び介護助手等に関するアンケート調査\(岩手県電子申請・届出サービス\)\(外部リンク\)](#)

④ **リンクをクリック。**  
→ **岩手県電子申請・届出サービスのページに移ります。**

くらし・環境

福祉

介護人材

外国人介護人材及び介護助手等に関するアンケート調査

査の結果

令和8年度外国人介護人材及び介護助手等に関するアンケート調査



岩手県 電子申請・届出サービス [テスト環境](#) [岩手県](#)

手続き検索    申請状況確認    職責署名検証    ヘルプ    よくある質問    ログイン

## 手続き申込

[ホーム](#) > [オンライン申請手続き](#) > [申込](#)

### 申込

選択中の手続き名: **令和8年度外国人介護人材及び介護助手に関するアンケート調査 (テスト用)**    問合せ先 [+開く](#)

**説明**    県内の介護施設等における外国人介護人材や介護助手・介護ボランティアの状況や受入れに関する課題等を把握するため、令和8年4月1日時点における貴事業所の状況について、御回答くださるようお願いいたします。  
なお、調査結果は、個々の事業所名を伏せた状態でホームページ等で公表する予定としておりますので、御承ください。

**受付時期**    2026年5月12日14時30分 ~ 2026年6月4日0時00分

以下に調査の設問が続きますので、下にスクロールいただき、回答ください。  
※ 本マニュアル5ページ以降に調査の回答例を掲載しておりますので、参照ください。

## 【問24】

介護助手の採用、または介護ボランティアの受入れに関して、知りたいこと、御意見、御要望があれば教えてください。

〇〇〇について知りたい。

入力文字数： 12/ 2000

調査は以上です。御協力いただきありがとうございました。

< 戻る

全ての設問に回答し、「確認へ進む」をクリック。

確認へ進む >

## 申込確認

### まだ申込みは完了していません。

※下記内容でよろしければ「申込み」ボタンを、修正する場合は「入力へ戻る」ボタンを押してください。

令和8年度外国人介護人材及び介護助手に関するアンケート調査（テスト用）

サービス種別	1. 介護老人福祉施設
事業所名	特別養護老人ホーム〇〇〇
介護保険事業所番号	0300000000
常勤換算職員数（回答日時点）	50名
所在市町村	盛岡市
連絡先（電話番号）※ハイフン不要	0196295444
連絡先（メールアドレス）	kaigo-jinzai@pre.iwate.jp
担当者名	長寿 太郎

申込み確認画面に移るので、再度回答内容を確認の上、問題等がなければ「申込み」をクリック。

※ 一度申込みと回答内容の修正はできませんので、御注意ください。

令和8年4月1日時点における貴事業所の外国人介護人材の状況について、以下の設問に御回答願います。

【問1】

< 入力へ戻る

申込み >

▲ 入力不備の項目があります。(詳細な内容は、各項目をご参照ください。)

サービス種別 **必須**

▲ サービス種別は入力必須項目です。

- 1. 介護老人福祉施設
- 2. 地域密着型介護老人福祉施設
- 3. 介護老人保健施設

回答内容に不備があると、画像のようにエラーが表示されるので、必ず全ての不備を確認した上で、回答完了としてください。

## 手続き申込

[ホーム](#) > [オンライン申請手続き](#) > [申込](#) > [申込確認](#) > [申込完了](#)

申込完了

申込が完了しました。  
御協力いただきありがとうございました。

< 一覧へ戻る

【岩手県長寿社会課】申込完了通知メール

差出人 : [pref-iwate@test.e-tumo.jp](mailto:pref-iwate@test.e-tumo.jp)  
宛先 : [kaigo-jinzai@pref.iwate.jp](mailto:kaigo-jinzai@pref.iwate.jp)  
CC :  
日時 : 2026年05月12日(火) 17:03

岩手県 電子申請・届出サービス (テスト環境)

申込が完了しました。  
御協力いただきありがとうございました。

- (1) 手続き名 : 令和8年度外国人介護人材及び介護助手等に関するアンケート調査
- (2) 問合せ先 : 岩手県保健福祉部長寿社会課 介護人材確保担当
- (3) 電話番号 : 019-629-5444
- (4) FAX番号 : 019-629-5439
- (5) メールアドレス : [kaigo-jinzai@pref.iwate.jp](mailto:kaigo-jinzai@pref.iwate.jp)

回答が完了すると、調査内で入力したメールアドレスあてに【申込完了通知メール】が届きます。

回答完了後は、回答内容の修正ができません。

回答完了後に修正する必要がある場合は、お手数ですが下記まで御連絡願います。

【連絡先】岩手県保健福祉部 長寿社会課 介護人材確保担当

電話 : 019-629-5444 E-mail : [kaigo-jinzai@pref.iwate.jp](mailto:kaigo-jinzai@pref.iwate.jp)

## 手続き申込

[ホーム](#) > [オンライン申請手続き](#) > [申込](#)

### 申込

選択中の手続き名：令和8年度外国人介護人材及び介護助手に関するアンケート調査（テスト用）

問合せ先 [+開く](#)

**説明**

県内の介護施設等における外国人介護人材や介護助手・介護ボランティアの状況や受入れに関する課題等を把握するため、令和8年4月1日時点における貴事業所の状況について、御回答くださるようお願いいたします。

なお、調査結果は、個々の事業所名を伏せた状態でホームページ等で公表する予定としておりますので、御了承ください。

**受付時期**

2026年5月12日14時30分～2026年6月4日0時00分

#### 基本情報

#### 外国人介護人材調査票

#### 介護助手等調査票

#### サービス種別 **必須**

- 1. 介護老人福祉施設
- 2. 地域密着型介護老人福祉施設
- 3. 介護老人保健施設
- 4. 認知症対応型共同生活介護事業所
- 5. 養護老人ホーム
- 6. 訪問介護
- 7. 訪問入浴介護
- 8. 通所介護
- 9. 通所リハビリテーション
- 10. 短期入所生活介護
- 11. 短期入所療養介護
- 12. 特定施設入居者生活介護

[選択解除](#)

#### 事業所名 **必須**

※ 事業所ごとに回答をお願いします。

特別養護老人ホーム〇〇〇

介護保険事業所番号 **必須**

※ 半角英数字で記入ください。

0300000000

常勤換算職員数（回答日時点） **必須**

50 名

所在市町村 **必須**

盛岡市

連絡先（電話番号） ※ハイフン不要 **必須**

電話番号 0196295444

連絡先（メールアドレス） **必須**

メールアドレス kaigo-jinzai@pref.iwate.jp

担当者名 **必須**

氏： 長寿 名： 太郎

次へ



確認へ進む



入力中のデータを一時保存・読み込み

【申込データ一時保存、再読み込み時の注意事項】

- ・添付ファイルは一時保存されません。再読み込み後は、必要に応じて、ファイルを添付し直してください。
- ・パソコンに一時保存した申込データはパソコンで閲覧・加筆・修正することはできません。
- ・システムに読み込む場合は一時保存した手続きの画面でしか読み込めませんので、ご注意ください
- ・**入力中の申込データをパソコンに一時保存しますので、保存した申込データの取扱いは、申請者の責任において管理をお願いします。**

**「入力中のデータを保存する」では申込みの手続きが完了していませんのでご注意ください。**

※入力中の申込データをパソコンに一時保存します。

※一時保存した申込データを再度読み込みます。

# 手続き申込

[ホーム](#) > [オンライン申請手続き](#) > [申込](#)

## 申込

選択中の手続き名：令和8年度外国人介護人材及び介護助手に関するアンケート調査（テスト用）

問合せ先 [+開く](#)

**説明**

県内の介護施設等における外国人介護人材や介護助手・介護ボランティアの状況や受入れに関する課題等を把握するため、令和8年4月1日時点における貴事業所の状況について、御回答くださるようお願いいたします。  
なお、調査結果は、個々の事業所名を伏せた状態でホームページ等で公表する予定としておりますので、御了承ください。

**受付時期**

2026年5月12日14時30分～2026年6月4日0時00分

基本情報

外国人介護人材調査票

介護助手等調査票

令和8年4月1日時点における貴事業所の外国人介護人材の状況について、以下の設問に御回答願います。

**【問1】 必須**

貴事業所では、外国人介護人材（外国人介護福祉士、在留資格「介護」、外国人技能実習生等）の方を受け入れていますか。

- 1.受け入れている（→問2へ）
- 2.過去に受け入れていたが、今は受け入れていない（→問6へ）
- 3.これまで受け入れたことはない（→問14へ）

[選択解除](#)

2を選択すると問6に、3を選択すると問14に移動します。

**【問2】 必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

貴事業所には、何名の外国人介護人材がいますか。

名

**【問3】 必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

その内訳を在留資格ごとに教えてください。

※1 該当する在留資格を選択し、テキスト欄に「国籍」と「人数」を記入ください。

例)【3.外国人技能実習生】 ベトナム1人、フィリピン1人

※2 「5.その他」を選択した場合は、テキスト欄に「国籍」と「人数」の他に、その他の具体的な内容として「永住者」「日本人の配偶者等」「留学」「その他」のいずれかを記入ください。

例)【5.その他】 留学：ミャンマー1人、日本人の配偶者等：インドネシア1人

1.経済連携協定 (EPA)

2.在留資格「介護」

3.外国人技能実習生

問3の人数の合計は、問2で回答した人数と一致するようにしてください。

ベトナム1人、フィリピン1人

4.特定技能 (介護)

5.その他 (永住者・日本人の配偶者等・留学・その他)

留学：ミャンマー2人、日本人の配偶者等：インドネシア1人

#### 【問4】 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

受け入れている外国人介護人材のうち、介護福祉士資格を取得済みの方の人数を教えてください。

※1 該当する在留資格を選択し、テキスト欄に「国籍」と「人数」を記入ください。いない場合は「なし」を選択ください。

例)【3.外国人技能実習生】 ベトナム1人、フィリピン1人

※2 「5.その他」を選択した場合は、テキスト欄に「国籍」と「人数」の他に、その他の具体的な内容として「永住者」「日本人の配偶者等」「留学」「その他」のいずれかを記入ください。

例)【5.その他】 日本人の配偶者等：インドネシア1人

※3 「2.在留資格「介護」」を選択した場合は、「国籍」と「人数」の回答は不要です (問3の回答と同数であるため)。

1.経済連携協定 (EPA)

2.在留資格「介護」

3.外国人技能実習生

ベトナム1人、フィリピン1人

4.特定技能 (介護)

5.その他 (永住者・日本人の配偶者等・留学・その他)

日本人の配偶者等：インドネシア1人

6.なし



**【問5】 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります**

受け入れている外国人介護人材の**在籍年数**を教えてください。

※1 該当する年数を選択し、テキスト欄に「国籍」、「人数」、「在留資格」を記入ください。

※2 在留資格は、「EPA」「在留資格「介護」「技能実習生」「特定技能」「永住者」「日本人の配偶者等」「留学」「その他」のいずれかを記入ください。

例1)【1.1年未満】 フィリピン1人、特定技能

例2)【2.1年以上2年未満】 ベトナム1人、特定技能、ミャンマー1人、留学

1.1年未満

フィリピン1人、技能実習

2.1年以上2年未満

ベトナム1人、技能実習、ミャンマー2人、留学

3.2年以上3年未満

問5の人数の合計は、問2で回答した人数と一致するようにしてください。

4.3年以上4年未満

5.4年以上5年未満

6.5年以上

インドネシア1人、日本人の配偶者等

**【問6】 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります**

直近1年間に貴事業所を**離職**した外国人介護人材はいますか。

1.いる (→問7へ)

2.いない (→問10へ)

選択解除

2を選択すると、問10に移動します。

**【問7】 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります**

離職した外国人介護人材の**在籍年数**を教えてください。

※1 該当する年数を選択し、テキスト欄に「国籍」、「人数」「在留資格」を記入ください。

※2 在留資格は、「EPA」「在留資格「介護」「技能実習生」「特定技能」「永住者」「日本人の配偶者等」「留学」「その他」のいずれかを記入ください。

例1)【1.1年未満】 フィリピン1人、特定技能

例2)【2.1年以上2年未満】 ベトナム1人、技能実習、ミャンマー1人、留学

1.1年未満

フィリピン1人、特定技能

2.1年以上2年未満

ベトナム1人、技能実習、ミャンマー1人、留学

3.2年以上3年未満

問7の人数の合計と問8の人数の合計が一致するようにしてください。

4.3年以上4年未満

5.4年以上5年未満

6.5年以上

**【問8】 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります**

離職した理由を教えてください。(複数回答可)

※ 該当する理由を選択し、テキスト欄にその理由に当てはまる外国人介護人材の「国籍」と「人数」を記入ください。

例1)【3.介護職として県外の法人へ転職】 ミャンマー1人

例2)【7.その他】 ○○○のため、フィリピン1人

1.技能実習満了による帰国・出国

2.技能実習満了以外の理由による帰国・出国

3.介護職として県外の法人へ転職 問8の人数の合計と問7の人数の合計が一致するようにしてください。

ベトナム1人

4.介護職として県内の法人へ転職

5.介護職以外の他業種へ転職

ミャンマー1人

6.把握していない

7.その他(自由記述)

○○○のため、フィリピン1人

**【問9】 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります**

問8で3～5を選択した方について、転職した理由を教えてください。(複数回答可)

※ 該当する理由を選択し、テキスト欄にその理由に当てはまる外国人介護人材の「国籍」と「人数」を記入してください。

例1)【1.収入が少ない】 ミャンマー1人

例2)【8.その他】 ○○○のため、フィリピン1人

1.収入が少ない

ベトナム1人

2.職場の人間関係

問9で回答した人数の合計と問8で3～5と回答した人数の合計が一致するようにしてください。

3.仕事の適性

4.通勤が困難 (移動手段の問題)

5.気候が合わない

6.近くに頼れる人がいない (コミュニティがない)

ミャンマー1人

7.把握していない

8.その他 (自由記述)

### 【問10】

必須

選択肢の結果によって入力条件が変わります

外国人介護人材をどのような手法で受け入れましたか。(複数回答可)

1.国際厚生事業団 (JICWELS) を利用

2.監理団体・登録支援団体を利用 (団体名を記載してください)

○○○組合

3.人材紹介会社を利用 (会社名を記載してください)

4.ハローワークを利用

5.介護福祉士養成施設・日本語学校を利用 (施設・学校名を記載してください)

○○○専門学校

6.事業所 (法人) 職員からの紹介

- 7.外国人からの直接応募
- 8.現地に出向いての採用活動
- 9.その他（自由記述）

**【問11】 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります**

外国人介護人材を受け入れる前にどのような準備を行いましたか。（複数回答可）

- 1.日本人職員への説明
- 2.利用者への説明
- 3.住居の確保
- 4.生活必需品の確保
- 5.移動・通勤手段の確保
- 6.業務マニュアルの作成
- 7.業務内容の見直し
- 8.指導員の選定
- 9.受入れについての事業所内での協議
- 10.受入れ国（文化・習慣等）についての勉強
- 11.その他（自由記述）

**【問12】 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります**

外国人介護人材を受け入れた後にどのようなフォローを行っていますか。（複数回答可）

- 1.日本人職員はゆっくり話すように心がけている
- 2.介護業務の標準化（業務の進め方の統一）を図っている
- 3.公的手続に同行するなどの支援を行っている
- 4.定期的に体調確認を行っている
- 5.日本語の勉強時間を設けている
- 6.日本の文化や生活習慣について学んでもらう機会を設けている（地域行事や住民との交流）
- 7.日本人職員が受入れ国（文化・習慣等）について学んでいる
- 8.母国語を話す通訳等と話せる機会を設けている
- 9.その他（自由記述）



**【問13】 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります**

外国人介護人材を受け入れたことで、良かったことや改善につながったことはありますか。(複数回答可)

- 1.介護人材の不足が軽減・解消された
- 2.国籍を問わず優秀な人材の確保が可能になった
- 3.他の職員の意識が高まった
- 4.異文化への理解が深まった
- 5.職場の雰囲気が明るくなった
- 6.その他 (自由記述)

**【問14】 必須**

外国人介護人材を雇用する上での問題・課題を教えてください。(複数回答可)

また、「様々なコストがかかる」を選択された場合、どのようなコストが特に負担であると感じるかについても教えてください(テキスト欄に記入ください)。

- 1.日本語指導のノウハウ、ツールなどが不足している
- 2.介護技術指導のノウハウ、ツールなどが不足している
- 3.様々なコストがかかる (特に負担を感じるコストを記載してください)

○○○に要するコスト

- 4.指導する職員の確保が難しい
- 5.宿舎や通勤手段の準備が難しい
- 6.制度や手続きがわかりにくい
- 7.利用者等とのコミュニケーションに支障がある
- 8.日本人職員とのコミュニケーションに支障がある
- 9.その他 (自由記述)

○○○が難しい。

**【問15】 必須**

今後の外国人介護人材の受入れの意向を教えてください。

- 1.積極的に受け入れたい
- 2.条件がそろえば受け入れてもよい
- 3.あまり受け入れたいとは思わない
- 4.受け入れたくない



選択解除

**【問16】 必須**

問15でお答えいただいた理由を教えてください。

〇〇〇のため。

入力文字数： 7/ 2000

**【問17】 必須**

県では外国人介護人材の受入れに関するセミナーや研修会の開催、奨学金支給や受入環境整備に関する経費の補助を行っていますが、これまでに県の事業を活用したことがありますか。

- 1.活用したことがある (→問18へ)
- 2.活用したことがない (→問20へ)

2を選択すると、問20に移動します。

選択解除

**【問18】 必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

活用したことがある事業を教えてください。(複数回答可)

- 1.外国人留学生への奨学金支給に関する支援事業
- 2.外国人介護人材受入施設等環境整備に関する支援事業
- 3.外国人介護人材活躍促進セミナー
- 4.外国人介護従事者指導職員向け研修

**【問19】 必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

県が実施している事業を活用したことで、どのような効果がありましたか。(複数回答可)



- 1.外国人介護人材の採用につながった
- 2.外国人介護人材の離職者が減少した
- 3.外国人介護人材の資質向上につながった（資格取得等）
- 4.外国人介護人材の受入環境が整った（住まい、移動手段等）
- 5.日本人職員の外国人介護人材に関する理解が深まった
- 6.外国人介護人材とコミュニケーションがとりやすくなった
- 7.その他（自由記述）

問17で2を選択した場合のみ、問20が表示されます。

**【問21】 必須**

外国人介護人材の受入れ・定着に関して、県に求めることを教えてください。（複数回答可）

- 1.雇用に要する費用の補助
- 2.外国人介護人材に対する日本語・介護技術に関する研修
- 3.日本人職員に対する外国人介護人材への日本語指導・介護技術指導等に関する研修
- 4.外国人介護人材とのマッチング支援
- 5.外国人介護人材の受入れに関する制度・事例説明
- 6.外国人介護人材同士の交流会
- 7.海外現地でのPR活動等に対する支援
- 8.業務外の活動（日常生活、コミュニティ参加等）に対する支援
- 9.その他（自由記述）

〇〇〇の対策をしてほしい。

**【問22】**

外国人介護人材の受入れ・定着に関して、知りたいこと、御意見、御要望などがあれば教えてください。【自由記述】



〇〇〇について知りたい。

入力文字数：12/2000



戻る

次へ



確認へ進む



### 入力中のデータを一時保存・読み込み


#### 【申込データ一時保存、再読み込み時の注意事項】


- ・添付ファイルは一時保存されません。再読み込み後は、必要に応じて、ファイルを添付し直してください。
- ・パソコンに一時保存した申込データはパソコンで閲覧・加筆・修正することはできません。
- ・システムに読み込む場合は一時保存した手続きの画面でしか読み込めませんので、ご注意ください
- ・**入力中の申込データをパソコンに一時保存しますので、保存した申込データの取扱いは、申請者の責任において管理をお願いします。**

**「入力中のデータを保存する」では申込みの手続きが完了しておりませんのでご注意ください。**

※入力中の申込データをパソコンに一時保存します。

※一時保存した申込データを再度読み込みます。

 入力中のデータを保存する

 保存データの読み込み

【システム操作に関する】お問い合わせコールセンター  
固定電話コールセンター  
TEL:0120-464-119 (フリーダイヤル)  
(平日 9:00~17:00 年末年始除く)  
e-MAIL:[help-shinsei-iwate@apply.e](mailto:help-shinsei-iwate@apply.e)

#### お問い合わせ

#### 各手続き等の内容に関するお問い合わせ

各手続き等の内容（制度、必要書類、入力内容、申請可否など）に

#### サポート

ヘルプ 

よくあるご質問 



# 手続き申込

[ホーム](#) > [オンライン申請手続き](#) > [申込](#)

## 申込

選択中の手続き名： 令和8年度外国人介護人材及び介護助手に関するアンケート調査（テスト用）

問合せ先 [+開く](#)

説明

県内の介護施設等における外国人介護人材や介護助手・介護ボランティアの状況や受入れに関する課題等を把握するため、令和8年4月1日時点における貴事業所の状況について、御回答くださるようお願いいたします。  
なお、調査結果は、個々の事業所名を伏せた状態でホームページ等で公表する予定としておりますので、御了承ください。

受付時期

2026年5月12日14時30分～2026年6月4日0時00分

基本情報

外国人介護人材調査票

介護助手等調査票

令和8年4月1日時点における貴事業所の介護助手等の状況について、以下の設問に御回答願います。

【問1】 **必須**

貴事業所では、介護助手（※）を採用していますか。（1～3と4は重複回答可）

※ 介護助手…法人（または事業所）と雇用契約を締結し、就労している者を想定。

※ 「4. 利用者の解除を伴わない業務の一部を外部委託している（していた）」を選択した場合、その業務の内容をテキスト欄に記入ください。

- 1. 採用している（→問2へ）
- 2. 過去に採用していたが、今は採用していない（→問5へ）
- 3. これまで採用したことはない（→問5へ）
- 4. 利用者の介助を伴わない業務の一部を外部委託している（していた）（→問5へ）

2～4を選択すると、問5に移動します。

【問2】

**必須**

選択肢の結果によって入力条件が変わります

貴事業所では、何名の介護助手を採用していますか。

名

**【問3】 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります**

採用している介護助手について、以下(1)~(6)を教えてください。

(1)性別 (2)年齢 (3)介護業務の経験有無 (4)職名(呼び名) (5)担当業務 (6)直近1年間に採用したかどうか (○または×)

回答例) 採用している介護助手が1名の場合、「1人目」のみをチェックし、テキスト欄に以下のように記入。

(1)男 (2)30 (3)有 (4)介護助手 (5)ゴミ出し、ベッドメイキング、掃除等 (6)○

※ 担当業務の例：ゴミ出し、ベッドメイキング、掃除、物品補充、配膳・下膳、食事介助、とろみ付け、洗濯、整髪、レク補助、話し相手、車いす移動・歩行付き添い、見守り、送迎など

1人目

問2で回答した人数分をチェックし、回答してください。

(1)男 (2)30 (3)有 (4)介護助手 (5)ゴミ出し、ベッドメイキング、掃除等 (6)○

2人目

(1)女 (2)50 (3)無 (4)介護助手 (5)配膳・下膳、洗濯等 (6)×

3人目

(1)女 (2)70 (3)有 (4)介護助手 (5)レク補助、話し相手等 (6)×

4人目

5人目

6人目

7人目

8人目

9人目

10人目

**【問4-1】 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります**

採用している介護助手の1週間の勤務日数を教えてください。

回答例) 「1日」が1名、「2日」が1名いる場合、「1日」と「2日」を選択し、テキスト欄にそれぞれの人数

を記入。

※ 人数の合計は、問2で回答した人数と一致するようにしてください。

1日

1人

2日

2人

3日

4日

5日

**【問4-2】 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります**

採用している介護助手の1日の勤務時間を教えてください。

回答例) 「2時間未満」が1名、「2～4時間未満」が1名いる場合、「2時間未満」と「2～4時間未満」を選択し、テキスト欄にそれぞれの人数を記入。

※ 人数の合計は、問2で回答した人数と一致するようにしてください。

2時間未満

1人

2～4時間未満

2人

4～6時間未満

6～8時間未満

8時間以上

**【問4-3】 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります**

採用している介護助手の始業時間を教えてください。

回答例) 「9時より前」が1名、「9～12時」が1名いる場合、「9時より前」と「9～12時」を選択し、テキ



スト欄にそれぞれの人数を記入。

※ 人数の合計は、問2で回答した人数と一致するようにしてください。

9時より前

1人

9～12時

2人

12～15時

15時以降

**【問4-4】**

**必須**

**選択肢の結果によって入力条件が変わります**

採用している介護助手の終業時間を教えてください。

回答例)「9～12時」が1名、「12～15時」が1名いる場合、「9～12時」と「12～15時」を選択し、テキスト欄にそれぞれの人数を記入。

※ 人数の合計は、問2で回答した人数と一致するようにしてください。

9～12時

1人

12～15時

2人

15～18時

18時以降

**【問5】**

**必須**

貴事業所では、介護ボランティア（※）を受入れていますか。

※ 介護ボランティア…法人（または事業所）と雇用契約を締結せずに活動している者を想定（有償、無償の両方を含む）

1. 受入れている（→問6へ）

2. 過去に受入れていたが、今は受入っていない（→問9へ）

3. これまで受入れたことはない（→問16へ）

2を選択すると問9に、3を選択すると問16に移動します。

選択解除

↑

**【問6】 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります**

貴事業所では、何名の介護ボランティアを受入れていますか。

2 名

**【問7】 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります**

受け入れている介護ボランティアについて、以下(1)~(6)を教えてください。

(1)有償無償の別 (2)性別 (3)年齢 (4)職名(呼び名) (5)担当業務 (6)直近1年間に受け入れたかどうか  
(○または×)

回答例) 受け入れている介護ボランティアが1名の場合、「1人目」のみをチェックし、テキスト欄に以下のように入力。

(1)有償(2)男(3)30(4)介護ボランティア(5)ゴミ出し、ベッドメイキング、掃除等(6)○

※ 担当業務の例：ゴミ出し、ベッドメイキング、掃除、物品補充、配膳・下膳、食事介助、とろみ付け、洗濯、整髪、レク補助、話し相手、車いす移動・歩行付き添い、見守り、送迎など

1人目

問6で回答した人数分をチェックし、回答してください。

(1)有償 (2)男 (3)30 (4)介護ボランティア (5)ゴミ出し、ベッドメイキング、掃除等 (6)○

2人目

(1)無償 (2)女 (3)50 (4)介護ボランティア (5)配膳・下膳、洗等 (6)×

3人目

4人目

5人目

**【問8-1】 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります**

受け入れている介護ボランティアの1週間の勤務日数を教えてください。

回答例) 「1日」が1名、「2日」が1名いる場合、「1日」と「2日」を選択し、テキスト欄にそれぞれの人数を記入。

※ 人数の合計は、問6で回答した人数と一致するようにしてください。

1日

1人

2日

1人

3日



4日

5日

**【問8-2】 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります**

受け入れている介護ボランティアの1日の勤務時間を教えてください。

回答例)「2時間未満」が1名、「2～4時間未満」が1名いる場合、「2時間未満」と「2～4時間未満」を選択し、テキスト欄にそれぞれの人数を記入。

※ 人数の合計は、問6で回答した人数と一致するようにしてください。

2時間未満

2～4時間未満

4～6時間未満

6～8時間未満

8時間以上

**【問8-3】 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります**

受け入れている介護ボランティアの始業時間を教えてください。

回答例)「9時より前」が1名、「9～12時」が1名いる場合、「9時より前」と「9～12時」を選択し、テキスト欄にそれぞれの人数を記入。

※ 人数の合計は、問6で回答した人数と一致するようにしてください。

9時より前

9～12時

12～15時



15時以降

**【問8-4】 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります**

受け入れしている介護ボランティアの終業時間を教えてください。

回答例)「9～12時」が1名、「12～15時」が1名いる場合、「9～12時」と「12～15時」を選択し、テキスト欄にそれぞれの人数を記入。

※ 人数の合計は、問6で回答した人数と一致するようにしてください。

9～12時

12～15時

15～18時

18時以降

**【問9】 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります**

介護助手を採用する(していた)、または介護ボランティアを受入れする(していた)主な目的を教えてください。  
(複数回答可)

1. 人材不足の緩和(介護職員の労働環境の改善、業務負担の軽減)

2. 介護職員の専門性の発揮・スキルアップ(介護の質の向上)

3. 地域住民の雇用や健康づくりの機会提供(地域貢献)

4. その他(自由記述)

**【問10】 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります**

介護助手を採用する(していた)、または介護ボランティアを受入れする(していた)際に、募集活動は行いましたか。

1. 行った(→問11へ)

2. 行っていない(→問12へ)

2を選択すると、問12に移動します。

選択解除



**【問11】 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります**

募集活動はどのような方法で行いましたか。(複数回答可)

- 1. 無料の求人広告掲載(ハローワークや福祉人材センターへの求人登録等)
- 2. 有料の求人広告掲載(民間求人情報サイト等)
- 3. 新聞広告や折込チラシ
- 4. イベント等でのPR
- 5. 複数の施設での連携による広報
- 6. ホームページ・SNS
- 7. 口コミ(職員家族や利用者家族等)
- 8. その他(自由記述)

**【問12】 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります**

介護助手を採用する、または介護ボランティアを受入れする前に、どのような準備を行いましたか。(複数回答可)

- 1. 職員への説明
- 2. 利用者への説明
- 3. 職場の受入体制づくり
- 4. 採用前説明会(職場体験含む)
- 5. 業務内容の見直し(切り出し)
- 6. 業務マニュアルの作成
- 7. 教育担当者の選定
- 8. 事業所内での協議(採用について)
- 9. その他(自由記述)

**【問13】 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります**

介護助手を採用した、または介護ボランティアを受入れた後に、どのようなフォローを行っていますか(いましたか)。(複数回答可)

- 1. 労働日や労働時間を本人の希望で柔軟に対応している
- 2. ミーティング等で介護の質を高めるための価値観や行動基準を共有している
- 3. 仕事上のコミュニケーションの円滑化を図っている
- 4. 仕事外で職員間の交流を深めている



- 5. 悩み、不満、不安などがある場合に上司以外に相談できる担当者・相談窓口を設けている
- 6. 施設の設定や環境を働きやすいものに改善している
- 7. 能力や仕事を評価し、賃金などの処遇に反映している
- 8. その他（自由記述）

**【問14】** **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

介護助手を採用した、または介護ボランティアを受入れたことで、良かったことや改善につながったことはありますか。（複数回答可）

- 1. 介護職員の業務量が軽減した
- 2. 介護職員の残業時間が軽減した
- 3. 介護職員のスキルアップを図る時間が増加した
- 4. 介護職員の専門職としての意識が向上した
- 5. 介護職員が気持ちにゆとりを持って業務ができるようになった
- 6. 介護職員が利用者1人1人に応じた丁寧な介護をできる場面が増えた
- 7. 地域社会への貢献ができた
- 8. その他（自由記述）

**【問15】** **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

介護助手が退職した、または介護ボランティアが活動を停止した理由を教えてください。（複数回答可）

- 1. 体力面・体調面の問題
- 2. 家族・家庭の事情
- 3. 業務内容のミスマッチ
- 4. 勤務時間のミスマッチ
- 5. 給与面のミスマッチ
- 6. 別の仕事が決まった
- 7. これまで退職した者はいない
- 8. その他（自由記述）

**【問16】** **必須**





**【問19】 必須**

県が令和7年度に開催した「介護助手の活用に関するセミナー」に参加しましたか。

- 1. 参加した (→問20へ)
- 2. 参加していない (→問21へ)
- 3. わからない (→問22へ)

2を選択すると問21に、3を選択すると問22に移動します。

選択解除

**【問20】 必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

セミナーに参加したことで、どのような効果がありましたか。(複数回答可)

- 1. 介護助手の採用につながった
- 2. 介護ボランティアの受入れにつながった
- 3. 介護助手等に関する理解が深まった
- 4. その他 (自由記述)

問19で2を選択した場合のみ、問21が表示されます。

**【問22】 必須**

県では今年度、介護助手の採用を検討している事業所にアドバイザーを派遣することとしています。アドバイザー派遣を活用してみたいと思いますか。

- 1. 活用してみたい
- 2. 活用したいとは思わない

選択解除

**【問23】 必須**

介護助手の採用、または介護ボランティアの受入れに関して、県に求めることを教えてください。(複数回答可)

- 1. 採用や受入れに要する費用の補助
- 2. 介護助手や介護ボランティア希望者とのマッチング支援
- 3. 介護助手や介護ボランティアに任せる業務の切り出し方の助言
- 4. 制度や受入体制整備、事例説明等のセミナー
- 5. 介護助手や介護ボランティアに関する県民向け広報
- 6. その他 (自由記述)



## 【問24】

介護助手の採用、または介護ボランティアの受入れに関して、知りたいこと、御意見、御要望があれば教えてください。

〇〇〇について知りたい。

入力文字数： 12/ 2000

**調査は以上です。御協力いただきありがとうございました。**



戻る

確認へ進む



### 入力中のデータを一時保存・読み込み

#### 【申込データ一時保存、再読み込み時の注意事項】

- ・添付ファイルは一時保存されません。再読み込み後は、必要に応じて、ファイルを添付し直してください。
- ・パソコンに一時保存した申込データはパソコンで閲覧・加筆・修正することはできません。
- ・システムに読み込む場合は一時保存した手続きの画面でしか読み込めませんので、ご注意ください
- ・**入力中の申込データをパソコンに一時保存しますので、保存した申込データの取扱いは、申請者の責任において管理をお願いします。**

**「入力中のデータを保存する」では申込みの手続きが完了しておりませんのでご注意ください。**



## 【参考】設問項目一覧

### 【留意事項】

本ページは、「岩手県電子申請・届出サービス」上で回答する前に、あらかじめ設問内容を確認しておきたい方向けに、参考として掲載しているものです。

調査の回答は、「岩手県電子申請・届出サービス」上からお願いしておりますので、本ページを使用しての回答は控えていただくようお願いいたします。

## 令和8年度外国人介護人材及び介護助手等に関するアンケート調査

- サービス種別
  - 1. 介護老人福祉施設
  - 2. 地域密着型介護老人福祉施設
  - 3. 介護老人保健施設
  - 4. 認知症対応型共同生活介護事業所
  - 5. 養護老人ホーム
  - 6. 訪問介護
  - 7. 訪問入浴介護
  - 8. 通所介護
  - 9. 通所リハビリテーション
  - 10. 短期入所生活介護
  - 11. 短期入所療養介護
  - 12. 特定施設入居者生活介護
- 事業所名 ( )
- 介護保険事業所番号 ( )
- 常勤換算職員数 ( ) 名
- 所在市町村 ( )
- 連絡先(電話番号) ( )
- 連絡先(メールアドレス) ( )
- 担当者名 ( )

### 【外国人介護人材調査票】

令和8年4月1日時点における貴事業所の外国人介護人材の状況について、以下の設問に御回答願います。

【問1】 貴事業所では、外国人介護人材（外国人介護福祉士、在留資格「介護」、外国人技能実習生等）の方を受け入れていますか。

- 1. 受け入れている (→問2へ)
- 2. 過去に受け入れていたが、今は受け入れていない (→問6へ)
- 3. これまで受け入れたことはない (→問14へ)

【問2】 貴事業所には、何名の外国人介護人材がいますか。

( ) 名 (→問3へ)

【問3】 その内訳を在留資格ごとに教えてください。

※1 該当する在留資格を選択し、テキスト欄に「国籍」と「人数」を記入ください。

例) 【3.外国人技能実習生】 ベトナム1人、フィリピン1人

※2 「5.その他」を選択した場合は、テキスト欄に「国籍」と「人数」の他に、その他

の具体的な内容として「永住者」「日本人の配偶者等」「留学」「その他」のいずれかを記入ください。

例)【5.その他】 留学：ミャンマー1人、日本人の配偶者等：インドネシア1人

1. 経済連携協定（E P A） ( )
2. 在留資格「介護」 ( )
3. 外国人技能実習生 ( )
4. 特定技能（介護） ( )
5. その他 ( )

(→問4へ)

【問4】受け入れている外国人介護人材のうち、介護福祉士資格を取得済みの方の人数を教えてください。

※1 該当する在留資格を選択し、テキスト欄に「国籍」と「人数」を記入ください。いない場合は「なし」を選択ください。

例)【3.外国人技能実習生】 ベトナム1人、フィリピン1人

※2 「5.その他」を選択した場合は、テキスト欄に「国籍」と「人数」の他に、その他の具体的な内容として「永住者」「日本人の配偶者等」「留学」「その他」のいずれかを記入ください。

例)【5.その他】 日本人の配偶者等：インドネシア1人

※3 「2.在留資格「介護」」を選択した場合は、「国籍」と「人数」の回答は不要です（問3の回答と同数であるため）。

1. 経済連携協定（E P A） ( )
2. 在留資格「介護」 ( )
3. 外国人技能実習生 ( )
4. 特定技能（介護） ( )
5. その他 ( )

(→問5へ)

【問5】受け入れている外国人介護人材の在籍年数を教えてください。

※1 該当する年数を選択し、テキスト欄に「国籍」、「人数」、「在留資格」を記入ください。

※2 在留資格は、「EPA」「在留資格「介護」」「技能実習生」「特定技能」「永住者」「日本人の配偶者等」「留学」「その他」のいずれかを記入ください。

例1)【1.1年未満】 フィリピン1人、特定技能

例2)【2.1年以上2年未満】 ベトナム1人、特定技能、ミャンマー1人、留学

1. 1年未満 ( )
2. 1年以上2年未満 ( )
3. 2年以上3年未満 ( )
4. 3年以上4年未満 ( )
5. 4年以上5年未満 ( )
6. 5年以上 ( )

(→問6へ)

【問6】直近1年間に貴事業所を離職した外国人介護人材はいますか。

いる (→問7へ)

いない (→問10へ)

【問7】 離職した外国人介護人材の在籍年数を教えてください。

- ※1 該当する年数を選択し、テキスト欄に「国籍」、「人数」「在留資格」を記入ください。  
※2 在留資格は、「EPA」「在留資格「介護」」「技能実習生」「特定技能」「永住者」「日本人の配偶者等」「留学」「その他」のいずれかを記入ください。

例1) 【1. 1年未満】 フィリピン1人、特定技能

例2) 【2. 1年以上2年未満】 ベトナム1人、技能実習、ミャンマー1人、留学

- |             |   |   |
|-------------|---|---|
| 1. 1年未満     | ( | ) |
| 2. 1年以上2年未満 | ( | ) |
| 3. 2年以上3年未満 | ( | ) |
| 4. 3年以上4年未満 | ( | ) |
| 5. 4年以上5年未満 | ( | ) |
| 6. 5年以上     | ( | ) |
- (→問8へ)

【問8】 離職した理由を教えてください。(複数回答可)

- ※ 該当する理由を選択し、テキスト欄にその理由に当てはまる外国人介護人材の「国籍」と「人数」を記入ください。

例1) 【3. 介護職として県外の法人へ転職】 ミャンマー1人

例2) 【7. その他】 ○○○のため、フィリピン1人

- |                        |   |   |
|------------------------|---|---|
| 1. 技能実習満了による帰国・出国      | ( | ) |
| 2. 技能実習満了以外の理由による帰国・出国 | ( | ) |
| 3. 介護職として県外の法人に転職      | ( | ) |
| 4. 介護職として県内の法人に転職      | ( | ) |
| 5. 介護職以外の他業種へ転職        | ( | ) |
| 6. 把握していない             | ( | ) |
| 7. その他 (自由記述)          | ( | ) |
- (→問9へ)

【問9】 問8で3～5を選択した方について、転職した理由を教えてください。(複数回答可)

- ※ 該当する理由を選択し、テキスト欄にその理由に当てはまる外国人介護人材の「国籍」と「人数」を記入ください。

例1) 【1. 収入が少ない】 ミャンマー1人

例2) 【8. その他】 ○○○のため、フィリピン1人

- |                            |   |   |
|----------------------------|---|---|
| 1. 収入が少ない                  | ( | ) |
| 2. 職場の人間関係                 | ( | ) |
| 3. 仕事の適性                   | ( | ) |
| 4. 通勤が困難 (移動手段の問題)         | ( | ) |
| 5. 気候が合わない                 | ( | ) |
| 6. 近くに頼れる人がいない (コミュニティがない) | ( | ) |
| 7. 把握していない                 | ( | ) |
| 8. その他 (自由記述)              | ( | ) |
- (→問10へ)

【問 10】外国人介護人材をどのような手法で受け入れましたか。(複数回答可)

1. 国際厚生事業団 (JICWELS) を利用
  2. 管理団体・登録支援機関を利用 (団体名 : )
  3. 人材紹介会社を利用 (会社名 : )
  4. ハローワークを利用
  5. 介護福祉士養成施設・日本語学校を利用 (施設・学校名 : )
  6. 事業所 (法人) 職員からの紹介
  7. 外国人からの直接応募
  8. 現地に出向いての採用活動
  9. その他 (自由記述) ( )
- (→問 11 へ)

【問 11】外国人介護人材を受け入れる前にどのような準備を行いましたか。(複数回答可)

1. 日本人職員への説明
  2. 利用者への説明
  3. 住居の確保
  4. 生活必需品の確保
  5. 移動・通勤手段の確保
  6. 業務マニュアルの作成
  7. 業務内容の見直し
  8. 指導員の選定
  9. 事業所内での協議 (受け入れについて)
  10. 受け入れ国 (文化・習慣等) についての勉強
  11. その他 (自由記述)
- (→問 12 へ)

【問 12】外国人介護人材を受け入れた後にどのようなフォローを行っていますか。(複数回答可)

1. 日本人職員はゆっくり話すように心がけている
  2. 介護業務の標準化 (業務の進め方の統一) を図っている
  3. 公的手続きについて、同行するなどの支援を行っている
  4. 定期的に体調確認を行っている
  5. 日本語の勉強時間を設けている
  6. 日本の文化や生活習慣について学んでもらう機会を設けている (地域行事や住民との交流)
  7. 日本人職員が受け入れ国 (文化・習慣等) について学んでいる
  8. 母国語を話す通訳等と話せる機会を設けている
  9. その他 (自由記述)
- (→問 13 へ)

【問 13】外国人介護人材を受け入れたことで、良かったことや改善につながったことはありますか。(複数回答可)

1. 介護人材の不足が軽減・解消された
  2. 国籍を問わず優秀な人材の確保が可能になった
  3. 他の職員の意識が高まった
  4. 異文化への理解が深まった
  5. 職場の雰囲気が明るくなった
  6. その他 (自由記述)
- (→問 14 へ)

【問 14】外国人介護人材を雇用する上での問題・課題を教えてください。(複数回答可)

また、「様々なコストがかかる」を選択された場合、どのようなコストが特に負担であると感じるかについても教えてください。

1. 日本語指導のノウハウ、ツールなどが不足している
  2. 介護技術指導のノウハウ、ツールなどが不足している
  3. 様々なコストがかかる (特に負担に感じるコスト: )
  4. 指導する職員の確保が難しい
  5. 宿舎や通勤手段の準備が難しい
  6. 制度・手続きがわかりにくい
  7. 利用者等とのコミュニケーションに支障がある
  8. 日本人職員とのコミュニケーションに支障がある
  9. その他 (自由記述)
- (→問 15 へ)

【問 15】今後の外国人介護人材の受入れへの意向を教えてください。

1. 積極的に受け入れたい
  2. 条件がそろえば受け入れてもよい
  3. あまり受け入れたいとは思わない
  4. 受け入れたくない
- (→問 16 へ)

【問 16】問 15 でお答えいただいた理由を教えてください。(自由記述) (→問 17 へ)

【問 17】県では外国人介護人材の受入れに関するセミナーや研修会の開催、奨学金支給や受入環境整備に関する経費への補助を行っていますが、これまでに県の事業を活用したことがありますか。

1. 活用したことがある (→問 18 へ)
2. 活用したことはない (→問 20 へ)

【問 18】活用したことの事業を教えてください。(複数回答可)

1. 外国人留学生への奨学金支給に関する支援事業
  2. 外国人介護人材受入施設等環境整備に関する支援事業
  3. 外国人介護人材活用促進セミナー
  4. 外国人介護従事者指導職員向け研修
- (→問 19 へ)

【問 19】県が実施している事業を活用したことで、どのような効果がありましたか。(複数回答可)

1. 外国人介護人材の採用につながった
  2. 外国人介護人材の離職者が減少した
  3. 外国人介護人材の資質向上につながった (資格取得等)
  4. 外国人介護人材の受入環境が整った (住まい、移動手段等)
  5. 日本人職員の外国人介護人材に関する理解が深まった
  6. 外国人介護人材とコミュニケーションがとりやすくなった
  7. その他 (自由記述)
- (→問 21 へ)

【問 20】県が実施している事業を活用していない理由を教えてください。(複数回答可)

1. 業務都合等により、セミナーや研修に参加できない
  2. セミナーや研修の内容に魅力を感じない
  3. 補助金の申請手続きに手間がかかる
  4. 補助してほしい経費が補助金の対象になっていない
  5. 外国人介護人材を受け入れる予定がない
  6. 県が実施している事業を知らない
  7. その他 (自由記述)
- (→問 21 へ)

【問 21】外国人介護人材の受入れ・定着に関して、県に求めることを教えてください。(複数回答可)

1. 雇用に要する費用の補助
  2. 外国人介護人材に対する日本語・介護技術に関する研修
  3. 日本人職員に対する外国人介護人材への日本語指導・介護技術指導等に関する研修
  4. 外国人介護人材とのマッチング支援
  5. 外国人介護人材受入れに関する制度・事例説明
  6. 外国人介護人材同士の交流会
  7. 海外現地でのPR活動等に対する支援
  8. 業務外の活動(日常生活、コミュニティ参加等)に対する支援
  9. その他 (自由記述)
- (→問 22 へ)

【問 22】外国人介護人材の受入れ・定着に関して、知りたいこと、御意見、御要望などがあれば教えてください。(自由記述)

#### 【介護助手等調査票】

令和8年4月1日時点における貴事業所の介護助手・介護ボランティアの状況について、以下の設問に御回答願います。

【問 1】貴事業所では、介護助手(※)を採用していますか。(1～3と4は重複回答可)

※ 介護助手…法人(または事業所)と雇用契約を締結し、就労している者を想定。

※ 「4. 利用者の解除を伴わない業務の一部を外部委託している(していた)」を選択した場合、その業務の内容をテキスト欄に記入ください。

1. 採用している (→問 2 へ)
2. 過去に採用していたが、今は採用していない (→問 5 へ)
3. これまで採用したことはない (→問 5 へ)
4. 利用者の介助を伴わない業務の一部を外部委託している(していた)  
▶外部委託している(していた)業務の内容( ) (→問 5 へ)

【問2】貴事業所では、何名の介護助手を採用していますか。

( ) 名 (→問3へ)

【問3】採用している介護助手について、以下(1)～(6)を教えてください。

(1)性別 (2)年齢 (3)介護業務の経験有無 (4)職名(呼び名) (5)担当業務 (6)直近1年間に採用したかどうか(○または×)

回答例)採用している介護助手が1名の場合、「1人目」のみをチェックし、テキスト欄に以下のように記入。

(1)男 (2)30 (3)有 (4)介護助手 (5)ゴミ出し、ベッドメイキング、掃除等 (6)○

※ 担当業務の例：ゴミ出し、ベッドメイキング、掃除、物品補充、配膳・下膳、食事介助、とろみ付け、洗濯、整髪、レク補助、話し相手、車いす移動・歩行付き添い、見守り、送迎など

1人目 ( )	2人目 ( )
3人目 ( )	4人目 ( )
5人目 ( )	6人目 ( )
7人目 ( )	8人目 ( )
9人目 ( )	10人目 ( )

(→問4-1へ)

【問4-1】採用している介護助手の1週間の勤務日数を教えてください。

回答例)「1日」が1名、「2日」が1名いる場合、「1日」と「2日」を選択し、テキスト欄にそれぞれの人数を記入。

※ 人数の合計は、問2で回答した人数と一致するようにしてください。

1日 ( ) 名	2日 ( ) 名	3日 ( ) 名
4日 ( ) 名	5日 ( ) 名	

(→問4-2へ)

【問4-2】採用している介護助手の1日の勤務時間を教えてください。

回答例)「2時間未満」が1名、「2～4時間未満」が1名いる場合、「2時間未満」と「2～4時間未満」を選択し、テキスト欄にそれぞれの人数を記入。

※ 人数の合計は、問2で回答した人数と一致するようにしてください。

2時間未満 ( ) 名	2～4時間未満 ( ) 名
4～6時間未満 ( ) 名	6～8時間未満 ( ) 名
8時間以上 ( ) 名	

(→問4-3へ)

【問4-3】採用している介護助手の始業時間を教えてください。

回答例)「9時より前」が1名、「9～12時」が1名いる場合、「9時より前」と「9～12時」を選択し、テキスト欄にそれぞれの人数を記入。

※ 人数の合計は、問2で回答した人数と一致するようにしてください。

9時より前 ( ) 名	9～12時 ( ) 名
12～15時 ( ) 名	15時以降 ( ) 名

(→問4-4へ)

【問4-4】採用している介護助手の終業時間を教えてください。

回答例)「9～12時」が1名、「12～15時」が1名いる場合、「9～12時」と「12～15時」を選択し、テキスト欄にそれぞれの人数を記入。

※ 人数の合計は、問2で回答した人数と一致するようにしてください。

9～12時( )名                      12～15時( )名  
15～18時( )名                      18時以降( )名  
(→問5へ)

【問5】貴事業所では、介護ボランティア(※)を受入れていますか。

※ 介護ボランティア…法人(または事業所)と雇用契約を締結せずに活動している者を想定(有償、無償の両方を含む)

1. 受入れている (→問6へ)
2. 過去に受入れていたが、今は受入れていない (→問9へ)
3. これまで受入れたことはない (→問16へ)

【問6】貴事業所では、何名の介護ボランティアを受入れていますか。

( )名 (→問7へ)

【問7】受け入れている介護ボランティアについて、以下(1)～(6)を教えてください。

(1)有償無償の別 (2)性別 (3)年齢 (4)職名(呼び名) (5)担当業務 (6)直近1年間に受け入れたかどうか(○または×)

回答例)受け入れている介護ボランティアが1名の場合、「1人目」のみをチェックし、テキスト欄に以下のように記入。

(1)有償 (2)男 (3)30 (4)介護ボランティア (5)ゴミ出し、ベッドメイキング、掃除等 (6)○

※ 担当業務の例:ゴミ出し、ベッドメイキング、掃除、物品補充、配膳・下膳、食事介助、とろみ付け、洗濯、整髪、レク補助、話し相手、車いす移動・歩行付き添い、見守り、送迎など

1人目( )                      2人目( )  
3人目( )                      4人目( )  
5人目( )

(→問8-1へ)

【問8-1】受け入れている介護ボランティアの1週間の勤務日数を教えてください。

回答例)「1日」が1名、「2日」が1名いる場合、「1日」と「2日」を選択し、テキスト欄にそれぞれの人数を記入。 ※ 人数の合計は、問6で回答した人数と一致するようにしてください。

1日( )名                      2日( )名                      3日( )名  
4日( )名                      5日( )名

(→問8-2へ)

【問8-2】受け入れている介護ボランティアの1日の勤務時間を教えてください。

回答例)「2時間未満」が1名、「2～4時間未満」が1名いる場合、「2時間未満」と「2～4時間未満」を選択し、テキスト欄にそれぞれの人数を記入。

※ 人数の合計は、問6で回答した人数と一致するようにしてください。

2時間未満( )名                      2～4時間未満( )名

4～6時間未満（ ）名      6～8時間未満（ ）名  
8時間以上（ ）名  
(→問8-3へ)

【問8-3】受け入れている介護ボランティアの始業時間を教えてください。

回答例)「9時より前」が1名、「9～12時」が1名いる場合、「9時より前」と「9～12時」  
を選択し、テキスト欄にそれぞれの人数を記入。

※ 人数の合計は、問6で回答した人数と一致するようにしてください。

9時より前（ ）名      9～12時（ ）名  
12～15時（ ）名      15時以降（ ）名  
(→問8-4へ)

【問8-4】受け入れしている介護ボランティアの終業時間を教えてください。

回答例)「9～12時」が1名、「12～15時」が1名いる場合、「9～12時」と「12～15時」  
を選択し、テキスト欄にそれぞれの人数を記入。

※ 人数の合計は、問6で回答した人数と一致するようにしてください。

9～12時（ ）名      12～15時（ ）名  
15～18時（ ）名      18時以降（ ）名  
(→問9へ)

【問9】介護助手を採用する(していた)、または介護ボランティアを受入れする(していた)主な目的を教えてください。(複数回答可)

1. 人材不足の緩和(介護職員の労働環境の改善、業務負担の軽減)
2. 介護職員の専門性の発揮・スキルアップ(介護の質の向上)
3. 地域住民の雇用や健康づくりの機会提供(地域貢献)
4. その他(自由記述)

(→問10へ)

【問10】介護助手を採用する(していた)、または介護ボランティアを受入れする(していた)際に、募集活動は行いましたか。

1. 行った (→問11へ)
2. 行っていない (→問12へ)

【問11】募集活動はどのような方法で行いましたか。(複数回答可)

1. 無料の求人広告掲載(ハローワークや福祉人材センターへの求人登録等)
2. 有料の求人広告掲載(民間求人情報サイト等)
3. 新聞広告や折込チラシ
4. イベント等でのPR
5. 複数の施設での連携による広報
6. ホームページ・SNS
7. 口コミ(職員家族や利用者家族等)
8. その他(自由記述)

(→問12へ)

【問 12】介護助手を採用する、または介護ボランティアを受入れる前に、どのような準備を行いましたか。(複数回答可)

- |                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| 1. 職員への説明         | 2. 利用者への説明          |
| 3. 職場の受入体制づくり     | 4. 採用前説明会(職場体験含む)   |
| 5. 業務内容の見直し(切り出し) | 6. 業務マニュアルの作成       |
| 7. 教育担当者の選定       | 8. 事業所内での協議(採用について) |
| 9. その他(自由記述)      |                     |
- (→問 13 へ)

【問 13】介護助手を採用した、または介護ボランティアを受入れた後に、どのようなフォローを行っていますか(いましたか)。(複数回答可)

1. 労働日や労働時間を本人の希望で柔軟に対応している
  2. ミーティング等で介護の質を高めるための価値観や行動基準を共有している
  3. 仕事上のコミュニケーションの円滑化を図っている
  4. 仕事外で職員間の交流を深めている
  5. 悩み、不満、不安などがある場合に上司以外に相談できる担当者・相談窓口を設けている
  6. 施設の設定や環境を働きやすいものに改善している
  7. 能力や仕事ぶりを評価し、賃金などの処遇に反映している
  8. その他(自由記述)
- (→問 14 へ)

【問 14】介護助手を採用した、または介護ボランティアを受入れたことで、良かったことや改善につながったことはありますか。(複数回答可)

1. 介護職員の業務量が軽減した
  2. 介護職員の残業時間が軽減した
  3. 介護職員のスキルアップを図る時間が増加した
  4. 介護職員の専門職としての意識が向上した
  5. 介護職員が気持ちにゆとりを持って業務ができるようになった
  6. 介護職員が利用者1人1人に応じた丁寧な介護をできる場面が増えた
  7. 地域社会への貢献ができた
  8. その他(自由記述)
- (→問 15 へ)

【問 15】介護助手が退職した、または介護ボランティアが活動を停止した理由を教えてください。(複数回答可)

- |                  |               |
|------------------|---------------|
| 1. 体力面・体調面の問題    | 2. 家族・家庭の事情   |
| 3. 業務内容のミスマッチ    | 4. 勤務時間のミスマッチ |
| 5. 給与面のミスマッチ     | 6. 別の仕事が決まった  |
| 7. これまで退職した者はいない | 8. その他(自由記述)  |
- (→問 16 へ)

【問 16】介護助手を採用する、または介護ボランティアを受入れる上での問題・課題を教えてください。(複数回答可)

1. 採用する必要がない（職員が充足している等）
  2. 任せる業務の切り出し等の仕方が分からない
  3. 介護職員が専門性を高めたり、スキルアップを目指せる状況にならない
  4. 募集しても応募が少ない
  5. 人件費に見合う効果が感じられない
  6. 募集や説明会に係る業務（費用）負担が大きい
  7. 指導や教育の手間がかかる
  8. その他（自由記述）
- （→問 17 へ）

【問 17】今後の介護助手の採用、または介護ボランティア受入れの意向を教えてください。

1. 積極的に採用したい
  2. 条件がそろえば採用してもよい
  3. あまり採用したいとは思わない
  4. 採用したくない
- （→問 18 へ）

【問 18】問 17 でお答えいただいた理由を教えてください。（自由記述） （→問 19 へ）

【問 19】県が令和 7 年度に開催した「介護助手の活用に関するセミナー」に参加しましたか。

1. 参加した （→問 20 へ）
2. 参加していない （→問 21 へ）
3. わからない （→問 22 へ）

【問 20】セミナーに参加したことで、どのような効果がありましたか。（複数回答可）

1. 介護助手の採用につながった
  2. 介護ボランティアの受入れにつながった
  3. 介護助手に関する理解が深まった
  4. その他（自由記述）
- （→問 22 へ）

【問 21】セミナーに参加しなかった理由を教えてください。（複数回答可）

1. 業務都合等により参加できなかった
  2. 内容に魅力を感じなかった
  3. 介護助手を受け入れる予定がなかった
  4. セミナーを開催していたことを知らなかった
  5. その他（自由記述）
- （→問 22 へ）

【問 22】県では今年度、介護助手の採用を検討している事業所にアドバイザーを派遣することとしています。アドバイザー派遣を活用してみたいと思いますか。

1. 活用してみたい
  2. 活用したいとは思わない
- （→問 23 へ）

【問 23】介護助手の採用、または介護ボランティアの受入れに関して、県に求めることを教えてください。（複数回答可）

1. 採用や受入れに要する費用の補助
2. 介護助手や介護ボランティア希望者とのマッチング支援
3. 介護助手や介護ボランティアに任せる業務の切り出し方の助言

4. 制度や受入体制整備、事例説明等のセミナー
5. 介護助手や介護ボランティアに関する県民向け広報
6. その他（自由記述）  
（→問 24 へ）

【問 24】介護助手の採用、または介護ボランティアの受入れに関して、知りたいこと、御意見、御要望があれば教えてください。（自由記述）

調査は以上です。御協力いただきありがとうございました。